

館山だより



寄宿舎

大田区立館山さざなみ学校

校長 松岡 勇三

寄宿舎

令和6年4月27日(土)

日中は20度を超える蒸し暑さも感じられるようになった日々のなか、気付けば新学期が始まって3週間が経ちました。館山だより「寄宿舎」では、寄宿舎の日常や行事のなかで見られる、こどもたちの様子をお届けしていきます。

【新学期オリエンテーション】

4月7日(日)~10日(水)の4日間、夕方に新学期オリエンテーションを行いました。オリエンテーションでは、寄宿舎生活の日課やルール、掃除の仕方、入浴時の注意などの説明を聞きました。

写真や入校のしおりを見ながら、緊張と期待の混じった表情で先生たちの話を聞いている新入生の姿が印象的でした。



【全員サッカー】

4月16日(火)の自由時間には、今年度第1回目の全員サッカーを行いました。サッカーが始まる前に「サッカー嫌い」「走るのも嫌い」と言っていた新入生が、いざ試合が始まれば走ってボールを追いかけて、積極的にプレイしている姿を見て、先生たちも驚きました。最後には皆で円陣を組み、体を動かす楽しさを味わえる時間となりました。



【布沼公園散策】

4月20日(土)14:00~は、学校から歩いて15分程のところにある布沼公園まで散策に行きました。すべり台やブランコをしたり、「四つ葉を見つけたよ!」と喜んでいたり、今年度初めての外出ということでしたが、春らしいあたたかな気候にも恵まれ、リフレッシュできた時間となりました。

